

<正課外> 異文化理解プログラム(ベトナム)2025 募集要項

本学は2015年度から、ベトナムの高校生・大学生を対象に、法政大学日本語スピーチコンテスト(ベトナム)を実施しています。昨年度に引き続き今年度も、11回目のコンテストに合わせて、コンテストの現地での運営やベトナムの日本語学習者との交流、現地企業訪問等を内容とする、本学学部生向けの異文化理解プログラム(正課外)を実施します。

文化の違いを体験し、多様性を理解する力が養われることを目指すとともに、外国語学習の動機付けの機会となることが期待されます。また、在ベトナム日本国大使館(予定)をはじめとした日系諸機関を訪問し、現地で活躍する日本人・日系機関・企業を通じて、グローバルキャリアを考えるきっかけとなることも期待されます。

参加を希望する方は、以下の要領により、申請を行ってください。

1 対象

(1)対象

学部学生(特別学生、通信教育課程学生を除く)

(2)対象学部·学年 全学部·全学年

- (3)申込条件
 - ・項番3プログラム内容-(1)日程に記載の、①~⑤全ての日程に参加可能であること。
 - ・説明会動画(右記 URL 参照)および本要項を確認済みであること。

https://youtu.be/9BLqroi6SHU

説明会動画はこちら



2 募集定員・締切

(1)募集定員

定員5名程度(※定員を上回った場合選考を行います。※申し込み後の辞退は不可)

(2)募集締切

2025年12月10日(水) 23:59

3 プログラム内容

(1)日程(予定)

下記①~⑤は、それぞれ参加必須です。

	THE STATE OF THE S				
	内容	日程	時間		
1	オリエンテーション	2026年1月13日(火)	17:00~19:00(最大)		
2	日本語スピーチコンテスト出場者 とのオンライン顔合わせ	2026年2月24日(火)	19:00~20:00		
3	現地スタディーツアーサポートのベト ナム学生とのオンライン顔合わせ	2026年3月3日(火)	19:00~20:00		
4	渡航前直前 MTG	2026年3月10日(火)	17:00~19:00(最大)		
5	ベトナム現地スタディツアー	2026年3月17日(火)~2026年3月21日(土)			

(2)活動内容

1オリエンテーション

- ・法政教員によるレクチャー: 異文化交流の心構え等
- ・ベトナムの大学教員によるレクチャー:ベトナム文化やベトナム人のメンタリティについて学ぶ
- ・プログラムに関する事務説明

②日本語スピーチコンテスト出場者との顔合わせ・交流

- ・オンラインにて顔合わせを行う。その後各自で調整しオンラインにて交流。
- ・コンテスト出場者(ベトナム学生)のスピーチの練習相手となり、スピーチへのアドバイスをする。
- <法政大学日本語スピーチコンテスト(ベトナム)について>
- 法政大学とハノイ国家大学外国語大学(ULIS)の共催で実施しています。

昨年度(第10回)実施の様子は、以下よりご確認ください。

https://www.hosei.ac.jp/info/article-20250512150504/?auth=9abbb458a78210eb174f4bdd385bcf54%20

③現地スタディーツアーサポートのベトナム学生との顔合わせ・交流

・「ベトナム現地フィールドワーク(3月)における観光&フィールドワーク先を考える」をテーマに顔合わせを実施。その後各自で調整しMTG。

④渡航前直前 MTG

・現地スタディツアー当日のスケジュールや危機管理体制等の確認

⑤ベトナム現地スタディツアー

- ・日本語スピーチコンテスト決勝審査(3/21)の運営サポート(日本語学習イベント実施支援)
- ・日経諸機関の訪問、現地大学見学、ベトナムで働く OB との交流会
- ・日本語スピーチコンテスト内で、「日本の文化」等をテーマに発表
- ・現地観光・現地視察等(ハノイ市内)※ベトナム側学生と一緒に行動予定
 - ※ベトナム現地集合・解散予定(ご相談に応じます)。
 - ※推奨フライト便等、詳細は参加決定者にご案内します。
 - ※プログラムは 3 月 21 日(土)の夜で終了しますが、大学手配の宿泊については、3 月 21 日(土)の宿泊分まで手配予定です(3 月 22 日(日)の復路フライト可)(後述)。

(3)使用言語

- •日本語
- ※英語は使用しなくても問題ありませんが、ベトナムの学生との日本語交流に際して、意味の説明に用いたりすると便利です。ベトナムの学生も日本語が母語ではないので、時に英語を交えたりして交流をします。

(4)ベトナムと現地大学

ベトナムの人口は 2023 年に 1 億人を突破し、首都ハノイは人口 871 万人(2024 年)で現代的な巨大都市です。日本語を第一外国語の一つとしている親日国です。

本プログラムでは主に、ハノイ国家大学外国語大学日本言語文化学部の学生と交流します。ハノイ国家大学は、ベトナム国内最大の総合高等教育研究機関で、複数の大学(学部)から構成される総合大学群です。ハノイ国家大学外国語大学は、その構成大学の一つとして 1955 年に創設されました。

(5)事前・事後レポート・アンケート・スピーチコンテスト受賞者日本招待時の対応

現地スタディツアー開始前、プログラム終了後にレポートおよびアンケートを作成・提出していただきます。

日本語スピーチコンテスト受賞者を 2026 年 8 月下旬に日本に招待する予定です。その際のサポートスタッフをご担当いただきます(本プログラム参加者のうち、希望制)。

4 応募方法

(1)以下の Google フォームヘアクセスし、必要事項を入力の上、申請してください。

URL: https://forms.gle/TFkvvp3rtjDd86YJA (法政大学 Gmail へのログインが必要です。)

(2)受講可否連絡

募集締切後、受講可否について総長室付教学企画室(kyogaku@hosei.ac.jp)から メールを送信します(12月16日(火)予定)。メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

5 選考について

- (1) 定員を超えた場合、「4 応募方法」で提出された内容に基づき選考を行います。
- (2)申請に不備がある場合の連絡や、受講可否等の重要な連絡はメールで行うため、定期的にメールを確認してください。

6 プログラムスケジュール(予定) ※現在調整中であり、変更する場合があります。

0 プログラムハアクユ ルイドにア 小切に間歪中でのが、変更する場合があります。					
12月10日(水)	募集締切				
12月16日(火)	受講可否連絡(メール)(予定)				
1月13日(火)	オリエンテーション(17 時 00 分~19 時 00 分予定)				
	※対面・オンライン併用予定				
2月24日(火)~	ロナ語っぱ、チーンニュレル担当しの終入を共わしが充法				
3月16日(月)	│日本語スピーチコンテスト出場者との顔合わせおよび交流 │				
3月3日(火)~3	現場ったご ツマーのサポートベレナノ 労生しの 哲人を サヤ しが 六本				
月 16 日(月)	現地スタディツアーのサポートベトナム学生との顔合わせおよび交流				
3月10日(火)	渡航直前 MTG(17 時 00 分~19 時 00 分予定)				
3月17日(火)	ベトナム現地フィールドワーク①				
	現地(ハノイ)集合				
3月18日(水)	ベトナム現地フィールドワーク②				
	午前:ハノイ国家大学外国語大学(日本言語文化学部)の授業見学・参加				
	午後:日系諸機関 訪問				
3月19日(木)	ベトナム現地フィールドワーク③				
	現地探索(ハノイ市) ※ベトナム側学生と一緒に行動予定				
3月20日(金)	ベトナム現地フィールドワーク④				
	午前:日系諸機関訪問 午後:日系諸機関訪問 夜:OB 等との懇親会				
2日01日(士)					
3月21日(土)	ベトナム現地フィールドワーク⑤				
	終日:日本語 SC 決勝審査への参加				
	(会場設営、運営手伝い、出場者のサポート等)				
	夜:プログラム終了				

次のページへ続く

7 プログラム参加費用(概算、予定)

現地スタディツアー参加に係る渡航費用等については、自己負担となります(但し宿泊費(5 泊分)について、大学にて手配・負担(後述))。

<プログラム参加費用概算(予定)>

往復航空券代	約 125,000 円(参考価	(東京⇔ノイバイ空港)		
	格:ベトナム航空)	※各自で手配いただきます		
	※一部助成あり			
宿泊代(5 泊分予定)	- 円	※大学にて手配(大学にて費用負担)		
		※相部屋予定(男女別)		
海外旅行保険(5日分)	- 円	※大学指定の保険に加入必須		
		※大学にて手配(大学にて費用負担)		
参加費(懇親会費を含む)	約 6,000 円	※現地徴収予定		
合計	約 131,000 円			

- ※上記のほか、以下が自己負担となります(予定を含む)。
 - ○現地の活動・行動に関する費用(現地交通費(移動費)、施設入場料、食費等)
 - ○自宅⇔国内空港の交通費
 - ○その他個人経費
- ※参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。
- ※最終的なプログラム費用は、決定次第お知らせします。

8 留意事項

- ① 万一やむを得ない事情等(災害発生時など)によりプログラムの中止が決定された場合、その際の キャンセル料等は参加者の負担となります。
- ② 集合・解散は現地空港(ハノイ・ノイバイ国際空港)を予定しています。
- ③ 宿泊先は、大学が指定し手配します(宿泊費用は大学が負担します)。 ※宿泊は、3月17日(火)~3月21日(土)宿泊分まで(5泊分)を手配する予定です。
- ④ 本プログラムは正課外の事業であり、単位認定はありません。

9 問い合わせ先

法政大学総長室付教学企画室 Email: kyogaku@hosei.ac.jp

※問い合わせる場合は、件名に「異文化理解プログラム 2025」、メール本文に「氏名・所属・学年・学生証番号」を必ず明記してください。

以上